

私立大学情報教育協会  
平成24年度  
大学職員情報化研究講習会  
基礎講習コース

3-C班BlackC3(ブラックシースリー)

1

テーマ1

責任ある情報を公表するための  
職員の役割

2

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(1)

情報を公表する意義、目的

- 社会的責任  
社会的に有益である人材の育成  
地域貢献  
学術成果の社会的還元
- 大学の質的向上  
選ばれる大学になるために

3

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(2)

情報公表の現状

- HP(ホームページ)、広告的
- 内容の過不足、写真や細分化による”分かり易さ”(可視化)
- 最新の情報を公開出来ていない  
対象者別に公開
- 何が学べるか(学生のニーズにマッチしていない)  
学生生活・サークル・就職情報...etc

4

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(3)

教育情報の作られかた

一般的な流れ



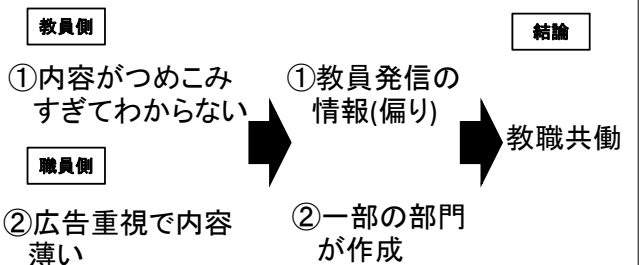
※各部署、教員の方々とのつながりががないため(横のつながり)現場とのズレが生じやすい状態である。

5

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(4)

公表する情報の作り方

外側への情報発信



6

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(5)

## 責任ある情報を公表するための 職員の役割についてのまとめ

職員からの積極的な働きかけ

それによる情報の保証

授業科目とその後の進路

⇒ストーリー性、モデル例

授業内容の公開(模擬授業  
のムービーアップ等)

情報を保証



情報公開

7

## テーマ2

### 学士課程教育の質的転換を図る ための職員の役割

8

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(1)

## 教育の質的転換の必要性

- 社会が求めている(外部要因)  
答えのない問題を発見・解決できる学生
- 学生の勉強意欲の向上(内部要因)

9

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(2)

## 教育の質的転換のための準備

- 教育課程の体系化
- 組織的な教育の実施
- 授業計画(シラバス)の充実
- 教学マネジメントの改善

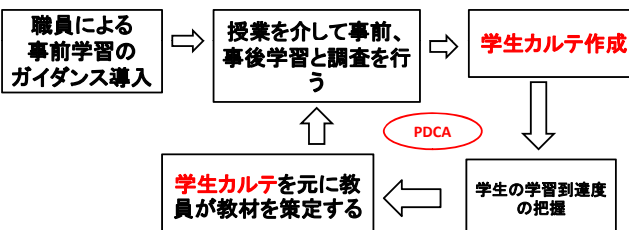
10

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(3)

## 教育の質的転換におけるICTの活用

事前・事後学習の充実化

⇒e-learningを活用



11

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(4)

## 教育の質的転換に職員の果たす役割

職員の役割=教員と学生のコミュニケーションの促進

1. 教材策定に関与
2. 事前、事後の授業が必要な学生の選定  
(低意欲者へのフォロー)

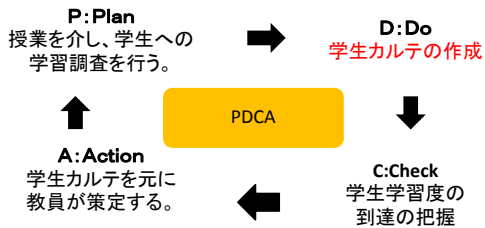
⇒学生カルテ

12

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(5)

## 学士課程教育の質的転換を図るための 職員の役割についてのまとめ

### 職員の授業への参画

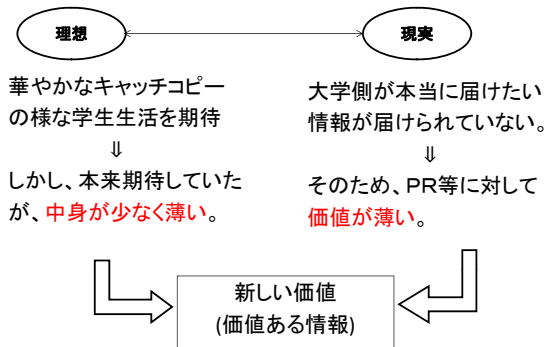


13

## テーマ3 職員の役割 まとめ

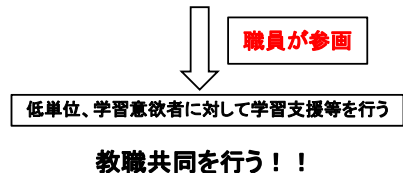
発表: BlackC3(ブラックシーサー)

## 現状



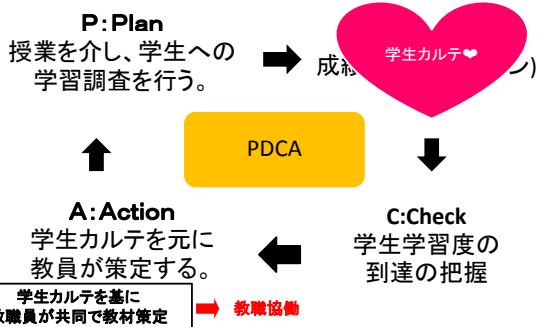
## 求められるものは？

- 学生のための情報を公表(可視化)
- 公表した情報を保証(授業の質の向上)  
例: 事前、事後学習の導入



## 実行可能なプロセス

### PDCAを用いた、職員の授業への参画



17

## まとめ

- ボクらができること
- 職員から主体的に教員に働きかけることで新しい価値を創造し、学生のためとなる情報を発信することができる。
- それを効率的に行うためのツールとして ICT(ex.学生カルテ、e-learning)を活用する。